

学校だより

おさなさとの風

発行者：岩倉市立曾野小学校 校長 松岡由里子 平成20年7月18日 No. 1

1学期をふりかえって

平成20年度の曾野小学校は、全校児童710名、教職員41名でスタートしました。それから3ヶ月余りが経過し、1学期が終わろうとしています。今学期をふりかえってみますと、4月7日の入学式から今日まで様々な活動、行事がありました。「町探検」、「校区体験」、「田植え」、「読みきかせ」等々。これらは保護者の皆様や地域の方々のご協力なしには成し得なかったものと思っています。子どもたちは様々な形で支援を受け、安心して活動に取り組むことができました。心より感謝しています。今学期、5年生は野外活動、6年生は修学旅行という大きな行事を経験しました。両学年とも事前に準備を整え当日を迎えましたが、諸活動にチームワークよく主体的に取り組み、友情を深め、団結力を高めることができましたと感じています。子どもたちにとってはとてもよい思い出ができたと思っています。



これから長い夏休みに入ります。暑さが厳しい中ですが、子どもたちが家庭、地域で、ふだんできないことに挑戦し、有意義な日々を送ってくれることを期待しています。

さわやかなあいさつを ~ふれあいあいさつ運動~

「おはようございます！」元気のよい声
が正門付近にこだましました。6月30日
(月)~7月4日(金)の5日間、~あい
さつで 広げよう 友情の輪~をスローガ
ンに「ふれあいあいさつ運動」が展開され
ました。運動期間には児童の生活委員、PTA
役員・委員、教職員が正門や学区内の各所



に立ち、あいさつを交わしました。あいさつには子どもたちも元気に応えていました
が、今回の運動が一時的なものに終わらず、日常的に自分からさわやかなあいさ
つのできる人になってほしいと思っています。そして、スローガンのように友情の
輪をどんどん広げてほしいものです。

本物の音にふれて ~授業参観・音楽鑑賞会~

5月24日(土)には授業参観と音楽鑑賞
会が実施されました。ほとんどの学年・
学級は授業教科が異なりましたが、1
年生は「草花遊び」ということで、親子で
草花を利用し、笹舟や指輪を作ったりしま
した。子どもたちは担任から説明を聞きな
がらも、やはり保護者の方を頼りにしてい
たようです。協力して作業する姿はとて
微笑ましく映りました。



授業参観後は、体育館で音楽鑑賞会が開
かれました。岩倉市は、ここ数年「音楽の
あるまちづくり」を積極的に進めています。
その事業の一環として、セントラル愛知交響楽団の生の演奏にふれる機会を持つこ
とができました。様々なクラシック音楽を鑑賞するだけでなく、楽器の説明を聞い
たり、オーケストラをバックに合唱をしたりと充実した時間を過ごすことができま
した。子どもたちにとっては貴重な体験だったと思います。

お相撲さんに負けないぞ! ~春日山部屋との交流会~

「はっきょーい。のこった。」6月25日(水)の午後、体育館は熱気であふれ
ました。大相撲名古屋場所を前にして、市消
防署に拠点を置く春日山部屋の力士さん3人
と3年生以上の児童が交流しました。何人も
の子どもたちが特設土俵の中で力士さんに挑
みました。力ではとてもかないませんでした
が、気合いは十分で、その面では負けていま
せませんでした。他にも力士さんと綱引きをし
たり、生活の様子を質問したりしました。短い
時間でしたが、とても楽しい時を過ごすこ
とができました。



学校だより「おさなさとの風」の名前は、学校の東を流れている五条川が昔「幼
川(おさながわ)」と呼ばれていたところから付けました。学期に1回、発行し
ていきたいと考えています。